

# 日立冷風・除湿機

## RD-675C形

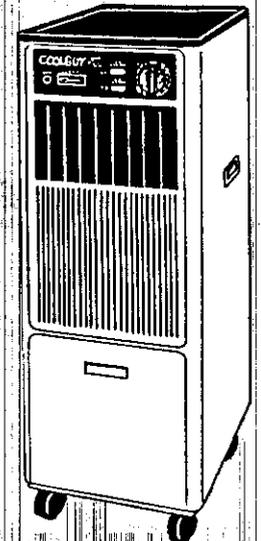
このたびは日立冷風・除湿機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に取扱説明書とともにお大切に保存してください。

### 目次

- 特長.....1
- 安全上特にお守りいただきたいこと.....2
- お使いになる前に.....3
- 各部の名称と働き.....4
- 運転のしかた.....5~6
- このようなことにもご注意を.....7
- 連続排水のしかた.....8
- 上手な節電のしかた.....8
- お手入れについて.....9
- 定期的に点検しましょう.....10
- 長期間お使いにならないときは.....10
- アフターサービスと保証について.....11
- 仕様.....12



### お客様へ

後日のために記入しておいてください。  
サービスを依頼される時お役にたちます。



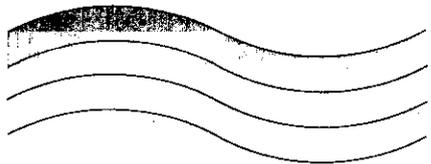
購入年月日	年	月	日
購入店名			
	TEL		

日立家電販賣株式会社

〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号  
電話 (03) 502-2111

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号  
電話 (03) 502-2111



さわやかな冷風をお部屋に……



## 特長

この日立冷風・除湿機〈COOL BOY〉は、従来の除湿機に、さわやかな冷風が吹き出す冷風機の機能をプラスしたものです。

冷風が欲しいとき——冷風運転を  
湿度を下げたいとき——除湿運転を  
切換えレバーの操作ひとつで、手軽に使い分けできます。

※冷房機ではありませんので、お部屋全体を冷やす力はありません。通常は部屋を開放し冷風範囲内でお使いください。

※ただし、夜間などお部屋を閉めてお使いになるときは別売部品として排熱ダクトがあります。(形式名CBD-1015) お買い求めの販売店にご相談ください。

### こんなとき冷風運転を

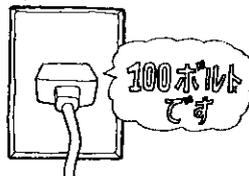
- 風呂あがりに。
- 勉強部屋・書斎などで。
- 寝苦しい夜に。
- アイロン使用時に。
- 熱気のたまりがちな台所で。

### こんなとき除湿運転を

- たたみがジトジトする。
- 天井や壁に水滴がついたり、カビがはえる。
- たんすの引き出しがあげにくい。中の着物が湿っぽい。
- ピアノの音が狂う。キイが重い。
- 洗たく物の補助乾燥。

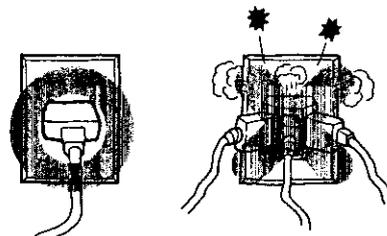
# 安全上特にお守りいただきたいこと

電源は100V(100ボルト)で



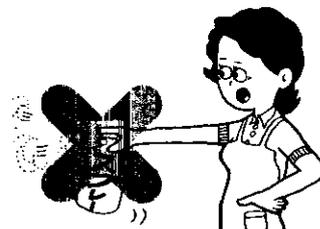
他の電源に接続しますと、電気部品が焼損します。また、電源プラグの抜き差しによる運転停止はしないでください。感電したり過熱の原因になります。

コンセントは単独で



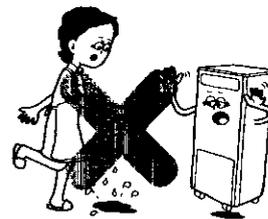
分岐ソケットは発熱などの原因になり危険です。

可燃性スプレーにはご注意ください



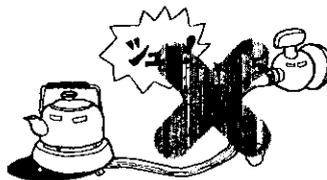
運転中の除湿機の近くでは使わないでください。引火の危険があります。また、プラスチックの寿命を縮めます。

水がかからないように



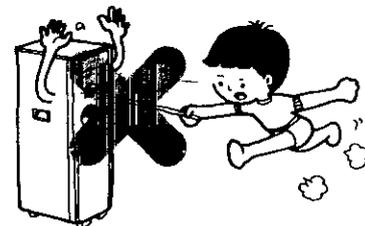
水のかかるような場所では使わないでください。お手入れのときは布をかたくしぼってください。水がかかると絶縁が悪くなり危険です。

ガス器具からガスがもれていたら



除湿機には手を触れずに、ガスの元栓をしめ、窓を開けて換気をしてください。電源プラグを抜いたりしますと、スパークにより爆発しやすいのでかえって危険です。

電源プラグを正しく入れて



感電したり故障の原因になります。

# お使いになる前に

周波数によってタイマーの目盛が異なります。

## 50Hz地区

外側の目盛を使います。

## 60Hz地区

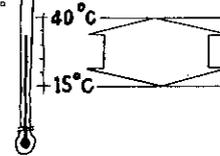
内側の目盛を使います。



運転可能なお部屋の温度は15℃～40℃です。

15℃以下になると冷却器につく露が霜になります。さらに運転を続けると氷塊となり床面をぬらしたり故障の原因になりますので15℃以下の温度では絶対に使用しないでください。

40℃(弱は35℃)をこえると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転となります。

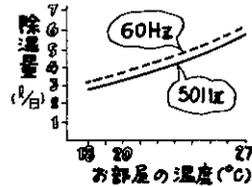


除湿量はお部屋の温度によっても変わります。

温度が低くなるにつれて除湿量は少なくなります。

〈湿度80%で“強”のときの一例〉

お部屋の温度	除湿量
27℃	1日 5.6/6.3ℓ
18℃	1日 2.9/3.3ℓ



床がじょうぶで水平なところでお使いください。

床が弱いと振動や騒音の原因になります。また傾斜しているところでは除湿水がこぼれることがあります。

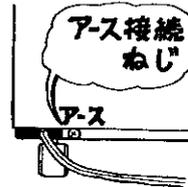
## アースについて

●万一漏電した場合の感電防止のため、次のようなところでご使用になる場合はお買い求めの販売店に依頼して必ずアース工事をしてください。(アース工事は有料です。)

- (1)水を扱う土間や洗い場の床など水気のあるところ。
- (2)上記の土間や洗い場などで水のかかるところ。
- (3)浴室・かま場など水蒸気の充満するところ。
- (4)地下室などで水がしみ出たり、結露するようなところ。

なお、上記の場所でご使用になる場合には、さらに漏電や断器の設置が義務づけられる場合があります。詳しくはお買い求めになった販売店にご相談ください。

●アース線は背面のアース接続ねじに接続してください。



●次のようなところにアース線を接続しないでください。

- (1)水道管
- (2)ガス管  
爆発や引火の危険があります。
- (3)電話線のアースや避雷針  
落雷のときに大きな電流が流れ危険です。

# 各部の名称と働き

## ■運転ランプ

運転中点灯します。水受容器が満水になると自動的に運転が停止しランプが消えます。

## ■運転切換レバー

## ■風量切換スイッチ

## ■風向変換スイッチ

## ■タイマー

## ■化粧カバー

## ■“冷風除湿および除湿”

空気吹き出し口

## ■空気吸い込み口

## ■エアフィルター

前カバーの中にあります。

## ■前カバー

## ■水受容器

前カバーの中にあります。除湿水がたまります。1日に1回は必ず捨ててください。水受容器が正しく入っていないと運転をしません。



## ■放熱風吹き出し口

冷風運転のときに温風が出ます。

## ■とつて

持って運ぶときこの位置に手をかけてください。

## ■背面空気吸い込み口

## ■コードフック

電源コードを巻き付けます。

## ■アース接続ねじ

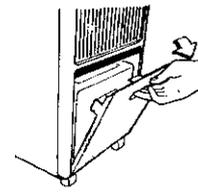
## ■キャスター

※製品は改良のため、写真と相違することがあります。

## 前カバーのはずし方・つけ方

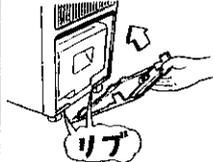
### はずし方

図のように手を掛けて引いてください。



### つけ方

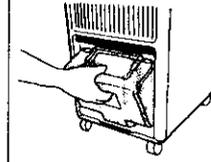
前カバーの下のふたつの突起を化粧カバーのリップに引っ掛けて、矢印の方向に押しつけてください。



## 水受容器の出し方・入れ方

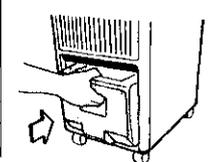
### 出し方

図のように手を掛けて手前に倒すようにして出します



### 入れ方

水平に押し込んでください。斜めに押し込むと自動停止の補助スイッチがはたらき運転しないことがあります。



# 運転のしかた

※水受容器が満水の場合は運転しません 水を捨てて水受容器を正しく入れてください。

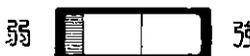
運転切換

風量切換スイッチ

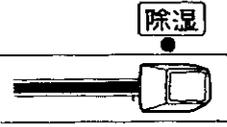
タイマー

## 冷風運転のしかた

- 1 **冷風除湿** にセットします。  

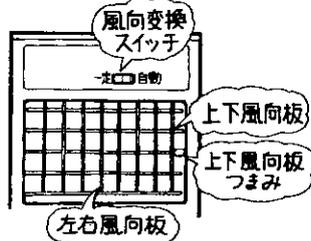
  - 2 "強"あるいは"弱"にセットします。  
**風量切換**  
  
 ●運転音が気になるときは"弱"でお使いください。
  - 3 "連続"またはお望みの時間にセットします。  
  
 ●表示の数字は時間の目安としてお使いください。
- 注意** ●お部屋の窓を開けてお使いいただいたほうが効果的です。お部屋の広さにもよりますが、閉めきったまま長時間お使いになりますと背面からの放熱風でお部屋の温度が上がることがあります。

## 除湿運転のしかた

- 1 **除湿** にセットします。  

  - 2 "強"あるいは"弱"にセットします。  
**風量切換**  
  
 ●運転音が気になるときや、寒いときは"弱"でお使いください。
  - 3 "連続"またはお望みの時間にセットします。  
  
 ●表示の数字は時間の目安としてお使いください。
- 注意** ●お部屋の窓・扉などを閉め、外気が流れ込まないようにしてお使いください。外気が多量に流れ込むと湿度が下がりにません。

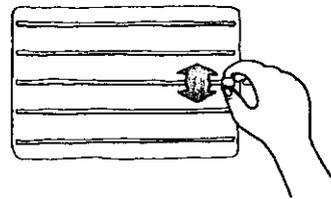
## 風向きの調節

◆除湿が目的の場合は、上下風向板を垂直にしてお使いいただく効果的です。なお寒いときは人に風が当たらないよう風量切換スイッチを"弱"にし、風向板を調節してください。



### 上下方向の調節

■上下風向板で行ってください。

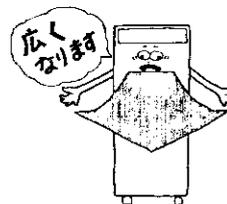


### 左右方向の調節

■風向変換スイッチで行います。

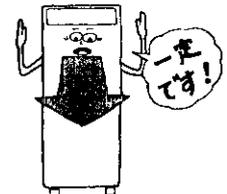
**自動**

左右風向板が自動的に左右に振られ、吹き出す風の幅が広がります。



**一定**

風の向きを固定したい場合は、いったん**自動**にし、お好みの位置で**一定**にセットしてください。



- 左右風向板は必ず"風向変換スイッチ"を使って動かしてください。手で無理に動かしますと故障の原因になります。
- タイマーが"停止"のときは、風向変換スイッチを**自動**にしても左右風向板は動きません。

# このようなことにもご注意を

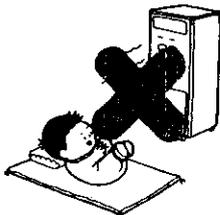
冷風運転のときに背面の吹き出し口から放熱のための温風が出ます。人のいない方に向けてお使いください。



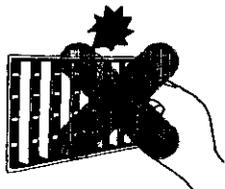
観葉植物・生け花にも放熱風を当てないようにご注意ください。

冷風は長時間お肌に直接あてないでください。健康上好ましくありません。

体の不自由な方・乳幼児・お年寄り・病気のかたなどがご利用になる場合は、周囲のかたが常に注意して風向きを調節してください。

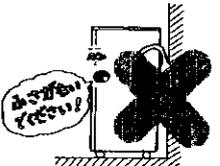


左右風向板は風向変換スイッチで動かしてください。絶対に手で動かさないでください。



手で無理に動かしますと、故障の原因になります。

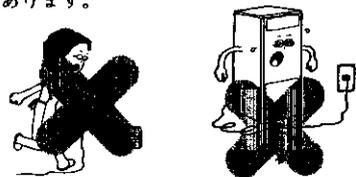
空気吹き出し口や吸い込み口の前方は、50cm以上あけてください。とくにカーテンの吸い込みにご注意ください。



ふさがれますと無理な運転となり故障の原因になります。

電源コードはていねいに取り扱いってください。

電源コードがいたみますと、焼損や漏電のおそれがあります。



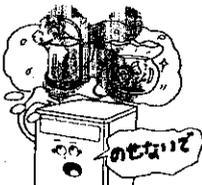
いったん運転を停止したら、次に運転を開始するまで3分以上間をおいてください。

すぐに運転を開始しますと、ご家庭のヒューズやブレーカーが切れることがあります。



本体の上に重いものや、熱いもの、また花びんや金魚鉢等を置かないでください。

変形したり、水がかかり、絶縁が悪くなったり故障の原因になります。また、腰掛けや踏み台にしないでください。倒れたり、キャスターが回り、本体が動き危険です。



貴重な美術品や学術資料その他の重要な機器の保管にご使用になる場合は、ご希望の湿度に維持できるかどうかよくお確かめになってからお使いください。

※低湿度になると除湿量が少なくなりますので、特に湿度を40~50%以下に維持する場合は適しません。移動するときは、水受容器の水を捨ててください。水が入ったままですとあふれて床をぬらすおそれがあります。

# 連続排水のしかた

■連続排水したい場合は、図のようにホースを接続してください。

## 排水ホース

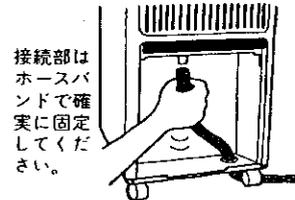
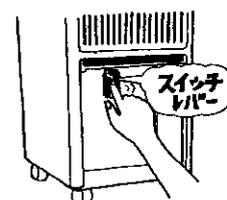
市販の内径16mmの排水ホースあるいは別売りのサービス専用部品をお求めください。

サービス専用部品

- 長さ3m、ホースバンド付き
- カードNo. RD-2004026

●スイッチレバーを押し込み、右に傾けて戻らないようにひっ掛けます。

●ホースはベースの丸穴から機外へ引き出します。



接続部はホースバンドで確実に固定してください。

※連続排水するときは水受容器を使用しません。大切に保存してください。

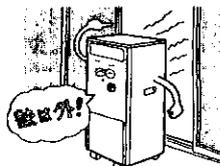
●排水ホースの先端を水中に入れたり、ホースの途中に高低差をつけしないでください。また、排水ホースの設置場所が氷点下になるところでは使わないでください。排水されず水があふれるおそれがあります。



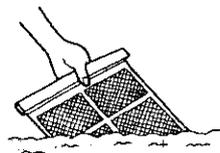
# 上手な節電のしかた

■電気代を節約するために、次のような点に注意し上手にお使いください。

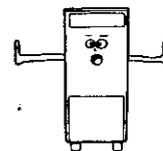
冷風運転はお部屋の窓を開けて放熱風を外へ



2週間に一度はエアフィルターの掃除を



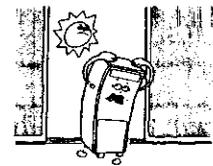
除湿機の周囲にはじゅうぶんな空間を



除湿運転は窓を閉めて、扉の開閉を少なく



直射日光や熱を出す器具から離して



必要以上に運転しないようスイッチの「入切」はまめに

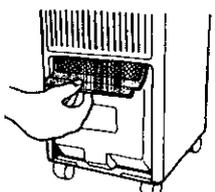
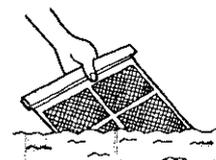
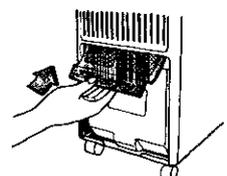


# お手入れについて

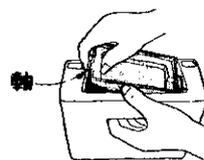
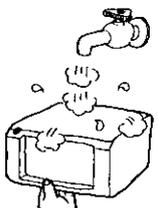
■除湿機を長持ちさせるために定期的にお手入れしてください。お手入れするときは必ずタイマーを“停止”にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## エアフィルター（前カバーの中にあります）

●エアフィルターは室内のごみ、ほこりを除くものですから、2週間に一度程度次の要領で掃除をしてください。汚れますと風量が減少します。

<p><b>1</b> フィルターのつまみを持ち下に引き出します。</p> 	<p><b>2</b> 汚れは水で洗い流すか、電気掃除機で落とします。水洗いの場合は日陰でじゅうぶん乾かしてください。</p> 	<p><b>3</b> フィルターをもとの位置に入れます。“エアフィルター”と書いてある方を手前に入れてください。</p> 
<p>●40℃以上の温水で洗わないでください。また乾かすとき、長時間直射日光にあてないでください。縮むことがあります。</p> <p>●掃除終了後は、エアフィルターを必ず入れてください。入れないで運転しますと除湿機内にはこりやごみがたまり故障の原因になります。</p>		

## 水受容器（前カバーの中にあります）

<p>●図のように軸の部分をたわめて“ふた”をはずします。</p> 	<p>●“ふた”および“容器”は、ともに水洗いしてください。なお“ふた”のフロート部はスチロホームのため、傷がつきやすいので洗うときは、強くこすらないでください。</p> 
<p>●水捨てやお手入れの後には、必ずフロートの軸が外れていないことを確認してください。</p>	

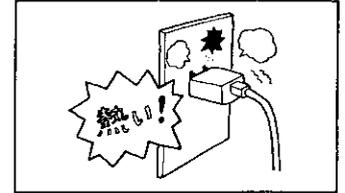
## キャビネット

<p>●キャビネットは、柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤をふくませてふいてください。ただし中性洗剤をお使いのときは、必ずきれいな水でふきとってください。</p> 	<p>●シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわし・化学ぞうきんなどは塗装面やプラスチックをいためますので使わないでください。</p> 
<p>●除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。電気部品(スイッチなど)の周囲をふくときは、布をかたくしぼってください。</p>	

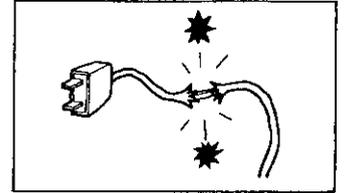
# 定期的に点検しましょう

■安心してご使用いただくために、半年～1年に一度定期的に次のような点検を行ってください。そのときもしご不審な点がありましたら、すぐにお買い求めの販売店にご連絡ください。

●電源プラグに異常な発熱などはありませんか？



●電源コードにき裂けつやすり傷はありませんか？



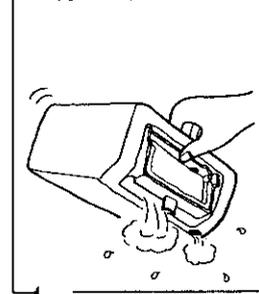
●連続排水用のホースが詰ったり、きれつがありませんか？



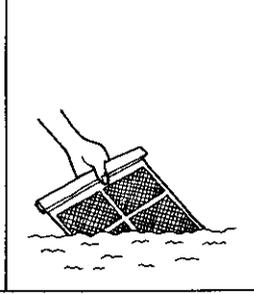
# 長期間お使いにならないときは

■長期間お使いにならない場合は、除湿機を長持ちさせるために次のような処置をして大切に保存してください。また、電源プラグをコンセントから抜いて保存してください。

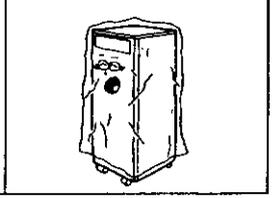
●水受容器に残っている水を完全に捨ててください。



●エアフィルターの掃除をしてください。



●直射日光のあたらない、風通しのよいところで半日ほど乾かしたあとと保存してください。ほこりよけの簡単なカバーをかぶせておくと安心です。



# アフターサービスと保証について

次の症状のときは、ただちに運転を停止して販売店へご連絡ください。

- ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき
- 誤って異物や水を入れてしまったとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき

サービスを依頼されるときは

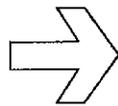


故障かな？

…と思ったら、まず次のことをお調べください。

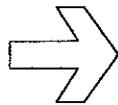
- 下記のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い求めの販売店にご連絡ください。(サービスマン以外の方はキャビネットをはずさないでください)

タイマーをセットしても運転しないとき



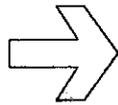
- (1)水受容器が正しく入っていますか？  
4ページの「水受容器の出し入れ方」をお読みください。
- (2)電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- (3)ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか？
- (4)停電ではありませんか？

風量が少ないとき



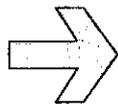
- (1)風量切換スイッチを“弱”にしていませんか？
- (2)エアフィルターが目詰りしていませんか？

除湿量が少ないとき



- (1)エアフィルターが目詰りしていませんか？
- (2)お部屋の温度が低くありませんか？  
3ページの「お使いになる前に」をお読みください。

音がうるさいとき



- (1)床がしっかりしていますか？
- (2)除湿機の設置のしかたが悪く、がたついていませんか？

これは故障ではありません



- (1)運転するとお部屋の中がしばらくの間カピカピになることがあります。  
これは壁などから取り出された水分のにおいが原因で、除湿機のおいにはありません。
- (2)除湿機を移動させるときカタカタという音のすることがありますが、これは圧縮機内の防振用のパネの音です。
- (3)ときどき水の流れるような音のすることがありますが、これは冷凍機の中の液が流れる音です。

お知らせいただきたいこと

- 1.形 名—RD-675C
- 2.故障状態—できるだけ詳しく
- 3.道 順—付近の目印も

■アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。



■転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間について

当社は、この除湿機の補修用性能部品を、製造打切後8年間保有しています。

■保証について

この商品は保証書付きです。保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし冷凍サイクル部分は3年間です。)なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

## 仕 様

形 名	RD-675C	付 属 品
種 類	A形	水受容器……………1 エアフィルター……………1
定格冷風能力	560/670kcal/h	
定格除湿能力	5.6/6.3ℓ/日(室温30℃、湿度70%のとき0.42/0.50ℓ/h)	
定格電圧	100V	
定格周波数	50Hz・60Hz共用	
定格消費電力	冷風時	355/420W
	除湿時	340/410W
外形寸法	幅280mm×奥行365mm×高さ765mm	
重 量(質量)	23.5Kg	

- 定格冷風能力・定格消費電力の「冷風時」は、室温30℃・相対湿度70%を持続する室内で運転した場合の値です。
- 定格除湿能力・定格消費電力の「除湿時」は、室温27℃・相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の値です。
- /で示される数値は左が50Hz、右が60Hzの数値です。
- A形は15℃以上のところで使用できる除湿機です。